

様式第6号(第18号関係)

宮崎市地域コミュニティ活動交付金実績報告書

令和5年5月23日

宮崎市長 清山 知憲 殿

主たる事務所の所在地	宮崎市生目台東4丁目6番地2
名 称	生目台地域まちづくり推進委員会
代表者の氏名	会長 富川 篤志
電話番号	0985-71-0229

令和4年7月12日付けで変更交付承認通知のありました宮崎市地域コミュニティ活動交付金については、宮崎市地域コミュニティ活動交付金に関する規則第18条第1項の規定により、関係書類を添えて実績報告書を提出します。

添付書類

- (イ) 事業実施報告・収支決算(見込)書
- (ロ) 事業別収支計算書
- (ハ) 積立金管理状況報告書
- (ニ) 交付金繰越届出書
- (ホ) 備品管理台帳

令和4年度 事業実施報告・収支決算(見込)書

生目台地域自治区

生目台地域まちづくり推進委員会

1 総括

新型コロナの影響が続くなかでの事業運営だった。全てが計画通りにはいかない部分は多少あったものの、前年の経験を生かして工夫しながら、無事にほとんどの事業を実施することができた。次年度も安全に配慮し、地域で連携しながら、地域の課題解決に向けて事業を推進したい。

2 収支決算

(1) 収入の部

(単位:円)

項目	予算	決算	差	備考
地域コミュニティ活動交付金	2,195,000	2,195,000	0	
繰越金	544,102	544,102	0	
事業運営積立基金取崩金	1,584,400	1,584,400	0	
雑収入	35,000	28,003	6,997	利息 ルーム前自販機電気料
	15,000	18,800	3,800	エアコン使用料
	45,000	67,500	22,500	カフェさくらんぼ参加料
	0	840	840	保険料払い戻し
合計	4,418,502	4,438,645	20,143	

(2) 支出の部

分野	事業名	実施年数	予算	決算	差	備考
防	地域の安心・安全の点検及び改善、子どもの見守り事業	13年目	85,000	75,375	9,625	
防	緊急時等積立基金活用事業	1年目	796,400	796,400		
福	ふれあいルーム運営事業	14年目	1,350,000	1,316,733	33,267	
福	高齢者生活教室事業	14年目	30,000	10,205	19,795	
福	いきいきサロン事業	13年目	320,000	287,582	32,418	
福	サポートセンター事業	1年目	80,000	37,564	42,436	
環	里山整備事業	14年目	130,000	83,194	46,806	
健	スポレク生目台事業	13年目	80,000	33,312	46,688	
教	寺子屋事業	13年目	240,000	142,311	97,689	
他	子どもまつり事業	14年目	100,000	91,759	8,241	
他	子ども歳時記事業	12年目	80,000	68,545	11,455	
他	獅子舞事業	4年目	40,000	9,986	30,014	
他	事務局運営事業	4年目	299,102	294,313	4,789	
他	事業運営積立基金活用事業	1年目	788,000	751,788	36,212	
	繰越金		0	439,578	439,578	
	合計		4,418,502	4,438,645	20,143	

3 実施報告

[1] 防犯・防災に係る事業

事業名	地域の安心・安全の点検及び改善、子どもの見守り事業	実施年数	13年目												
事業期間	開始：22年度	終了：なし													
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 安心・安全なまちづくり</p> <p>地域で見守りや危険箇所点検を行う。その情報を共有し、また改善に取り組みながら、安心・安全なまちづくりを推進する。</p>														
目的 (期待される効果)	<p>地域ぐるみで防犯、防災、交通安全活動に取り組むことで個々の意識を高める。また、安全マップ作りを通じて各種団体が関わり、協力して安心安全なまち形成につなげる。</p>														
事業内容・手段	<p>(1) 生目台団地内の点検の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所 生目台団地 ・期日 9月～11月(各地区担当) 11月30日(西小) 11月24日(東小) ・内容 団地内を7つに分け、危険箇所の点検を実施 部会員、住民、小学生の調査に基づき、地域の安全マップを作成。 小中学校PTA各戸へA3サイズを配布。公共施設へA1サイズを配付し掲示。 <p>(2) 子どもの登下校の際、PTA、地域で見守り活動を実施</p>														
事業費	75,375円														
対象者	生目台地区住民、各小中学校PTA														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>387人</td> <td>383人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>36人</td> <td>57人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>423人</td> <td>440人</td> </tr> </tbody> </table>			年度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	387人	383人	スタッフ	36人	57人	合計	423人	440人
年度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	387人	383人													
スタッフ	36人	57人													
合計	423人	440人													
住民の声(アンケートの結果等)	<ul style="list-style-type: none"> ・大人と小学生と一緒に安全マップ点検をできたら、子ども目線の危険箇所もしっかり確認できるのではないかと思った。 ・小学校での安全マップの活用方法などを教えてほしい。 														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目	評価		特記事項	評価項目	評価		特記事項		
	本年度	前年度			本年度	前年度			
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	特記事項なし	広報	事業の周知	A	A	完成した安全マップは、公民館等の公共施設に掲示。また、PTA に配布。
	住民の参加	A	A	安全マップ作成は各自治会やPTAの代表者が参加し、また授業の中で小学生も参加して、地域全体での安全意識向上につなげている。		事業の効果	課題解決への作用	A	A
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	特記事項なし			住民の満足度	A	A
	各種団体との連携	A	A	小学校や地域の各種団体で連携して作成し、共有している。	事業継続の必要性		有・無		
良かった点・改善点等	<p><良かった点や改善した点等></p> <p>・部員の方が自分の担当箇所についてしっかりまとめ、それをふまえて意見交換ができたので、次年度の課題が整理された。</p>								
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見（令和5年3月・事業計画）></p> <p>子どもの登下校の見守り活動をさんさんクラブが行うのは、高齢化及び人数的にも厳しいため、令和5年度からまちづくり推進委員会として活動体制を再検討すること。</p> <p><意見への対応></p> <p>子どもの見守りについては、小学校等とも話し合いながら検討します。</p>						対応	未・済	
	<p><地域協議会からの意見（令和5年3月・事業計画）></p> <p>安全マップのあり方及び活用方法について再考すること。</p> <p><意見への対応></p> <p>安全マップについてはから現在検討を進めており、引き続き検討し、改善を図ります。</p>						対応	未・済	

事業名	緊急時等積立基金活用事業	実施年数	1年目												
事業期間	開始：令和4年度	終了：なし													
地域魅力発信 プランとの関連	基本目標 安心・安全なまちづくり 地域防災の資機材の備えを検討、整備し、充実させる。														
目的 (期待される効果)	災害時の各自治公民館の自主防災機能強化を目的とする。														
事業内容・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・設置時期 6月中旬 ・内容 各自治会の公民館に雨水タンクを2基ずつ設置 ・場所 各自治公民館(6箇所) <p>災害時のライフライン停止に備え、最低限の生活用水確保のための雨水タンクを設置。</p> <p>購入には緊急時等積立基金を活用。</p>														
事業費	796,400円														
対象者	生目台地区住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">年 度</th> <th style="width: 35%;">令和4年度</th> <th style="width: 35%;">令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	-	-	スタッフ	-	-	合 計	-	-
年 度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	-	-													
スタッフ	-	-													
合 計	-	-													
住民の声(アンケートの結果等)	該当なし														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項	
		本年度	前年度				本年度	前年度		
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	-	下記の通り、各団体と連携し、地域の要望を反映して実施した。	広報	事業の周知	A	-	特記事項なし	
	住民の参加	A	-	特記事項なし		事業の効果	課題解決への作用	A	-	特記事項なし
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	-	特記事項なし			住民の満足度	A	-	特記事項なし
	各種団体との連携	A	-	自治会連合会や地区防災対策委員会と連携。	事業継続の必要性				有・無	
良かった点・改善点等		<p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> 過去の被災経験を活かし、災害に備えた。 平時には公民館の花壇の水撒き等にも有効活用することができる。 								
地域協議会からの意見への対応		<地域協議会からの意見（ 年 月・ ）>					対応		未・済	
		<意見への対応>								
地域協議会からの意見への対応		<地域協議会からの意見（ 年 月・ ）>					対応		未・済	
		<意見への対応>								

[2] 地域福祉に係る事業

事業名	ふれあいルーム運営事業	実施年数	14年目												
事業期間	開始：21年度	終了：なし													
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 地域コミュニティの充実したまちづくり・福祉の充実したまちづくり 多世代交流、住みよい地域づくりの活動拠点の場として充実させる。</p>														
目的 (期待される効果)	<p>子どもから高齢者まで、いつでも誰でも気軽に利用できる場所を提供。 利用者同士の交流や、地域の活性化が期待される。 また、いきいきサロン事業の拠点となる。</p>														
事業内容・手段	<p>○ふれあいルームの運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所 ふれあいルーム ・日程 通年（大型連休、年末年始は除く） ・内容 放課後の子どもの居場所、地域団体の会議、打合せ、イベントや親睦会など住民が多目的に利用できる場所として無料開放。 いきいきサロン事業のカフェの活動拠点としても活用。 <p>地域のボランティアの方々の協力で、日々のルーム清掃と鍵閉め等の維持管理を行う。</p>														
事業費	1,316,733 円														
対象者	生目台地区住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>3,647人</td> <td>2,794人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>341人</td> <td>417人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>3,988人</td> <td>3,211人</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	3,647人	2,794人	スタッフ	341人	417人	合 計	3,988人	3,211人
年 度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	3,647人	2,794人													
スタッフ	341人	417人													
合 計	3,988人	3,211人													
住民の声(アンケートの結果等)	<ul style="list-style-type: none"> ・山形屋ストアで買い物をした後に、休憩場所として利用できて助かる。 ・子どもが友達と一緒に宿題をできる場所があり、親にとっても安心感がある。 ・急な集会等でも使用できるので、とても使いやすい。 														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目	評価		特記事項	評価項目	評価		特記事項		
	本年度	前年度			本年度	前年度			
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	特記事項なし	広報	事業の周知	A	A	広報紙やルーム内の掲示によって、周知を図っている。
	住民の参加	A	A	日々の清掃や鍵締めについて、住民の方にボランティアでご協力いただいている。		事業の効果	課題解決への作用	A	A
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	特記事項なし			住民の満足度	A	A
	各種団体との連携	A	A	特記事項なし	事業継続の必要性		有・無		
良かった点・改善点等	<p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナの感染状況が落ち着いてきて、個人、団体問わず多くの利用があった。今後も衛生面に配慮しながら運営したい。 ・新たに清掃や鍵締めを手伝ってくださるボランティアの方が見つかったが、まだ担い手が足りていない。地域での呼びかけを続けたい。 								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（ 年 月・ ）>					対応	未・済		
	<意見への対応>						未・済		
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（ 年 月・ ）>					対応	未・済		
	<意見への対応>						未・済		

事業名	高齢者生活教室事業	実施年数	14年目												
事業期間	開始：21年度	終了：なし													
地域魅力発信 プランとの関連	<p>基本目標 福祉の充実したまちづくり 高齢者の健康づくりと交流の輪を広げる活動を推進する。</p>														
目的 (期待される効果)	<p>講師を招き、高齢者向けの生活全般に関わる教室を行い、健康管理の向上と自立した生活の維持に繋げる。</p>														
事業内容・手段	<p>○高齢者生活教室の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所 生目台地区交流センター ・日程 令和5年3月14日 ・内容 「特殊詐欺の実態と対応について」(講話) ・講師 宮崎南警察署 地域生活安全課 														
事業費	10,205 円														
対象者	生目台地区の75歳以上の高齢者														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>32人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>9人</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>41人</td> <td>9人</td> </tr> </tbody> </table>			年度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	32人	0人	スタッフ	9人	9人	合計	41人	9人
年度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	32人	0人													
スタッフ	9人	9人													
合計	41人	9人													
住民の声(アンケートの結果等)	<ul style="list-style-type: none"> ・特殊詐欺について話を聞き、大変参考になった。不安を感じたら必ず家族や公的機関等に相談しようと思った。 ・相談機関、相談窓口についても取り上げてほしい。 														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	講座終了後に、「次回取り上げてほしいテーマ」についてアンケートを実施。	広報	事業の周知	A	A	特記事項なし
	住民の参加	A	A	特記事項なし		事業の効果	課題解決への作用	A	A
	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	特記事項なし	住民の満足度		A	A	高齢者の方の興味のある内容だったので、参加者が多かった。
効果的・効率的な取組み	各種団体との連携	A	A	地域内の社協や、駐在所と連携。	事業継続の必要性		有・無		
良かった点・改善点等		<p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の為、当初予定していた介護施設等の見学研修は出来なかったが、感染状況が落ち着いた時期に合わせて、高齢者向けの講座を開催できてよかった。 ・地域の駐在所の方から実例を挙げた様々な話が聞くことが出来、良い学びの機会となった。また、参加者同士で情報交換や交流ができたことも良かった。 							
地域協議会からの意見への対応		<p><地域協議会からの意見（令和5年3月・事業計画）></p> <p>高齢者生活教室を更にいい教室にするため。令和5年度から多くの人に要望を聞き、意見を出し合って内容を決めていくこと。</p> <p><意見への対応></p> <p>教室参加者に「今後取り上げてほしいテーマ」についてアンケートを実施したので、早速これを令和5年度の教室に反映させます。今後もこうしたアンケートや会話の中で得られる要望を生かして、内容の充実を図ります。</p>					対応	未・済	

事業名	いきいきサロン事業	実施年数	13年目												
事業期間	開始：22年度	終了：なし													
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 地域コミュニティの充実したまちづくり 高齢者や子ども達の交流場所を提供する。また、多世代交流を促す。</p>														
目的 (期待される効果)	<p>「カフェさくら」として交流の場を創出し、家にこもりがちな高齢者の外出を促す。また、参加した高齢者との会話の中で、地域のニーズを得る効果も期待できる。</p> <p>「カフェさくらんぼ」は、特に子どもの孤食対策として実施する。学校が休みの日にも楽しく健康的な食事をすることができ、また、地域の子供たちの成長を見守る機会となる。</p>														
事業内容・手段	<p>○カフェさくら、カフェさくらんぼの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所 ふれあいルーム ・日程 カフェさくら 毎週金曜日と土曜日の午前中 (大型連休と学校の夏休み・冬休みは実施なし) カフェさくらんぼ 毎月2～3回土曜 ・内容 ささえ愛生目台の調理室を借用し、コーヒー、トースト、昼食等を提供 <p>カフェさくら 生目台地区社会福祉協議会との共催事業で行事食等も提供。 ひとり暮らしの方に料理で季節感を楽しんでもらう。</p> <p>カフェさくらんぼ カレー1皿 子ども50円、大人200円で提供。</p>														
事業費	287,582円														
対象者	生目台地区住民、他														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>1,707人</td> <td>1,249人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>341人</td> <td>207人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,048人</td> <td>1,456人</td> </tr> </tbody> </table>			年度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	1,707人	1,249人	スタッフ	341人	207人	合計	2,048人	1,456人
年度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	1,707人	1,249人													
スタッフ	341人	207人													
合計	2,048人	1,456人													
住民の声(アンケートの結果等)	<ul style="list-style-type: none"> ・土曜日に友達と一緒に昼ご飯を食べることができて嬉しい。 ・カフェさくらは日替わりメニューの定食があるので、来るのが楽しみだ。 ・子ども達と交流することで、自分も元気をもらっている。 ・ボランティアの方やお客さんなど、参加者同士で情報交換ができるのも良い。 														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	特記事項なし	広報	事業の周知	A	A	地区内に広報紙を配布、掲示し、小学校へはチラシを配布して、継続的に広報している。
	住民の参加	A	A	住民がボランティアスタッフとして活躍している。住民の方々から食材の提供もいただいた。		事業の効果	課題解決への作用	A	A
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	特記事項なし	事業の必要性		住民の満足度	A	A
	各種団体との連携	A	A	地区社協との協力のほか、宮崎市子ども食堂ネットワークからの支援をいただいている。		事業継続の必要性	有・無		
良かった点・改善点等	<p><良かった点や改善した点等></p> <p>・新規のお客さんや、地域の方から食材提供等の応援をいただく機会が増えた。だんだんと活動が周知されるようになってきたと感じる。</p>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（ 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>							対応	未・済
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（ 年 月・ ）>						対応		未・済
	<意見への対応>							対応	未・済

事業名	サポートセンター事業	実施年数	1年目												
事業期間	開始：令和4年度	終了：なし													
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 地域コミュニティの充実したまちづくり・福祉の充実したまちづくり 多世代交流、住みよい地域の仕組みづくりを充実させる。</p>														
目的 (期待される効果)	<p>NPO 法人ささえ愛生目台と連携し、地域内で困りごとを抱える住民と、それを手助けする住民のマッチングを行う。これにより、高齢者等の不安を解消し、安心して暮らすことができるまちを目指す。</p>														
事業内容・手段	<p>生目台に居住する経験豊富な人材を活用し、各種サービスを提供する。ゴミ出し、草取りなど、日常生活の困りごとをサポートし、生目台での暮らしを継続できるよう支援する。</p>														
事業費	37,564 円														
対象者	生目台地区住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>1,627人</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>1,859人</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,486人</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>			年度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	1,627人	-	スタッフ	1,859人	-	合計	3,486人	-
年度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	1,627人	-													
スタッフ	1,859人	-													
合計	3,486人	-													
住民の声(アンケートの結果等)	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で運転をしなくなったので、買物や受診の支援がとても助かっている。 ・同じ地域の方が対応してくれるため、安心して相談ができる。 														

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	-	特記事項なし	広報	事業の周知	A	-	特記事項なし
	住民の参加	A	-	地区内の住民がサポーターとして活躍している。		課題解決への作用	B	-	特記事項なし
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	-	特記事項なし	事業の効果	住民の満足度	A	-	利用状況が前年度から大幅に増加している。非常に多くのニーズに応えていると思う。
	各種団体との連携	A	-	NPO 法人ささえ愛生目台と共催している。		事業継続の必要性		有・無	
良かった点・改善点等		<p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢化が進む生目台の課題解決に向けて、地区内の NPO 法人との協力体制ができた。 ・住民に喜ばれてニーズが増える一方、サポーターが不足しているため、増員が課題である。 							
地域協議会からの意見への対応		<p><地域協議会からの意見（令和4年7月・事業計画・変更）></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域に住む人、住んでいた人でサポートセンター事業を応援していただけるよう、クラウドファンディングやふるさと納税による資金獲得を検討のうえ広く周知していただきたい。 ・法人の自己資金を拠出している状況のため、上記以外に賛助会員獲得を目指し、広報活動を強化する等の自助努力も行っていたらきたい。また料金の見直しも検討が必要と思われる。 ・見直し等をする際には、白タク行為にならないよう注意していただきたい。 ・支援の依頼に対応するサポートスタッフを増員していく必要がある。そのための策を検討してほしい。 <p><意見への対応></p> <p>地域での理解と協力が進み、事業が活性化していくよう、広報紙などを活用して周知に努めたい。課題解決に向けて、NPO と連携して取り組んでいく。</p>						対応	未・済

[3] 環境に係る事業

事業名	里山整備事業	実施年数	14年目												
事業期間	開始：21年度	終了：なし													
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 安心・安全なまちづくり 子どもから高齢者まで楽しく、皆が利用しやすい公園づくりを目指す。</p>														
目的 (期待される効果)	<p>地域の方々が季節を味わい、草花や木々などの自然とふれあえる場として皆に親しまれる里山を目指す。</p>														
事業内容・手段	<p>○里山整備の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所 近隣公園 ・日程 令和4年6月12日、25日 令和4年10月30日 令和5年1月22日 ・内容 里山北側の草刈り及び修復、遊歩道の整備、清掃 														
事業費	83,194 円														
対象者	生目台地区住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>25人</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>69人</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>94人</td> <td>14人</td> </tr> </tbody> </table>			年度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	25人	10人	スタッフ	69人	4人	合計	94人	14人
年度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	25人	10人													
スタッフ	69人	4人													
合計	94人	14人													
住民の声(アンケートの結果等)	<ul style="list-style-type: none"> ・里山の南側から北側まで通り抜けができるようになって良かった。子どもにも大人にとっても、良い散歩コースになったと思う。 ・整備の範囲を明確にしておくのと、参加者にとって作業がしやすいと思う。 ・整備活動に参加し、みんなで協力して整備を進めていく中で、里山に対しても愛着を感じるようになった。 														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	特記事項なし	広報	事業の周知	A	A	広報紙で開催予告をし、実施後も経過報告を掲載して、次回への参加につなげるよう努めた。
	住民の参加	A	A	多くの方の参加があり、スムーズに整備が進んだ。		課題解決への作用	A	B	遊歩道が復旧し、利用しやすい環境へと整備できた。
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	特記事項なし	事業の効果	住民の満足度	A	A	整備されたことで、里山探検(子ども歳時記事業)の参加者も安全に楽しむことができた。
	各種団体との連携	A	A	おやじ会やPTA関係の方々にもよく協力していただき助かっている。		事業継続の必要性		有・無	
良かった点・改善点等		<p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・例年より実施回数を増やし、広報にも力を入れた。多くの方にご参加いただいたお陰で、数年間通行止めになっていた遊歩道も復旧させることができた。 ・実施前に整備道具を見直し、新規購入をして備えたので、当日の作業がスムーズに進んだと思う。 							
地域協議会からの意見への対応		<地域協議会からの意見（ 年 月・ ）>					対応	未・済	
		<意見への対応>						対応	未・済
地域協議会からの意見への対応		<地域協議会からの意見（ 年 月・ ）>					対応		未・済
		<意見への対応>						対応	未・済

[4] 地域再生に係る事業

特になし

[5] 健康づくりに係る事業

事業名	スポレク生目台事業	実施年数	13年目												
事業期間	開始：22年度	終了：なし													
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 福祉の充実したまちづくり 広い遊歩道や公園など、地区の恵まれた環境を生かした健康づくり活動を行う。</p>														
目的 (期待される効果)	<p>イベント等を通じて、健康増進活動の啓発、多世代交流を図る。</p>														
事業内容・手段	<p>(1) スポレクウォーキング大会 ・場所 生目台地区内 ・日程 令和4年5月29日 ・内容 交流センターを拠点とし、地図を片手に、クイズをしながら目的地(各自治会公民館)を巡る。</p> <p>(2) ラジオ体操 ・場所 生目台近隣公園 ・日程 令和4年7月23日、30日 8月6日、13日、20日 ・内容 夏休み期間中の土曜日にラジオ体操を実施。</p> <p>(3) ノルディックウォーキング講習会 ・場所 さくら公園 ・日程 令和5年3月12日 ・内容 初心者にもわかりやすい講習を実施。ポールを使って準備運動や、実際に公園内でウォーキングを体験。</p> <p>(4) ノルディックポールのレンタル ・場所 まちづくり推進委員会事務局 ・内容 ポールの無料貸し出し(返却期限2週間)</p>														
事業費	33,312 円														
対象者	生目台地区住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>138人</td> <td>60人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>37人</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>175人</td> <td>72人</td> </tr> </tbody> </table>			年度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	138人	60人	スタッフ	37人	11人	合計	175人	72人
年度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	138人	60人													
スタッフ	37人	11人													
合計	175人	72人													
住民の声(アンケートの結果等)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポレクウォーキング大会では、生目台内の知らない道や公民館を知ることができた。 ・久しぶりの開催で良い運動になり、とても楽しかった。 ・子ども達の早起きの習慣のためにも、ラジオ体操を継続してほしい。 														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	特記事項なし	広報	事業の周知	B	A	コロナ禍のため、積極的な広報活動は控えた。 今後の状況をみながら、また積極的な広報活動を行いたい。
	住民の参加	A	A	特記事項なし			事業の効果	課題解決への作用	A
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	特記事項なし	事業の必要性	住民の満足度			A
	各種団体との連携	A	A	特記事項なし			有・無		
良かった点・改善点等	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナが落ち着いたら、また交流を目的とした内容を検討していきたい。 ・ノルディックポール貸出の新規利用者が増えた。 ・高齢者がより取り組み易いポールウォーキングの講習についても検討したい。 								
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見（令和5年3月・事業計画）> コロナ禍で、屋外の運動が減ったため体力低下が懸念される。令和5年度から、体力測定機材を活用した事業の検討を行うこと。</p> <p><意見への対応> 令和5年度のスポレクでは体力測定コーナーを設けることとしている。機材も活用しながら、楽しく健康づくりに取り組んでもらえるよう今後も工夫していきたい。</p>						対応	未・済	

[6] 伝統文化に係る事業

特になし

[7] 地域教育に係る事業

事業名	寺子屋事業	実施年数	13年目												
事業期間	開始：22年度	終了：なし													
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 地域コミュニティの充実したまちづくり 地域全体で学校支援、学習支援を行う。</p>														
目的 (期待される効果)	<p>地域の中学3年生を対象に、学習の場を提供し、高校進学をサポートを行う。 また、生徒たちにとっての居場所となる。</p>														
事業内容・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・場所 生目台地区交流センター（学習室） ・日程 毎週火・水・金の17時から19時まで （8月～2月、計81回実施） ・内容 教職経験者や宮崎大学大学院生、地域ボランティアによる補習授業を行い、高校入試に対応できるよう学習を支援する。 														
事業費	142,311 円														
対象者	生目台中学校3年生 15名														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者（受講生）</td> <td>968人</td> <td>764人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>609人</td> <td>617人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,577人</td> <td>1,381人</td> </tr> </tbody> </table>			年度	令和4年度	令和3年度	一般参加者（受講生）	968人	764人	スタッフ	609人	617人	合計	1,577人	1,381人
年度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者（受講生）	968人	764人													
スタッフ	609人	617人													
合計	1,577人	1,381人													
住民の声（アンケートの結果等）	<p>受講生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静かな環境の中で集中できた。 ・先生方が親しみやすく、質問がしやすかった。 ・地域の方々の差し入れがとても嬉しくて励みになった。 <p>ボランティアスタッフ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教えることを通じて、自分自身も成長できたと思う。 ・夕方の忙しい時間に参加することは少し大変だったが、日々子どもたちの成長を目の当たりにし、やりがいを感じながら続けることができた。 														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	特記事項なし	広報	事業の周知	A	A	特記事項なし
	住民の参加	A	A	地域の教職経験者が講師を務めた。また、地区内の法人や住民の方が定期的に差し入れをくださる等の応援をいただいた。			事業の効果	課題解決への作用	A
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	特記事項なし		住民の満足度			A
	各種団体との連携	A	A	中学校と連携した。また、宮崎大学大学院の教職希望者に講師として参加していただき、交流センターには継続的に場所をご提供いただいた。			事業継続の必要性	有・無	
良かった点・改善点等	<ul style="list-style-type: none"> ・開講後すぐに個別面談をし、それぞれの希望や特性を踏まえて対応できた。 ・生徒達の学力の差があるため、問題作成や教え方が難しかった。来年度は事前に学校と打ち合わせを実施し、問題の見直しを図りたい。 ・面談の回数を増やして、希望の進学先に対応できるよう支援したい。 								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（ 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（ 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								

[8] その他の事業

事業名	子どもまつり事業	実施年数	14年目												
事業期間	開始：21年度	終了：なし													
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 地域コミュニティの充実したまちづくり 多様な活動体が参加し、活動できる環境づくりを行う。</p>														
目的 (期待される効果)	<p>子どもたちに、ふるさとの夏の思い出づくりの場を提供する。 子どもたちの健全育成を目的とし、目的達成に向けて地区内の団体（高齢者クラブ、青少協、おやじ会他）が連携することにより、団体間、多世代の交流を図る。</p>														
事業内容・手段	<p>生目台子どもまつり</p> <p>(1) 夏季開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場 生目台東小学校 ・日程 令和4年8月20日(土) ・内容 星空観察、親子花火、灯籠飾り <p>(2) 冬季開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場 生目台地区緑地公園 ・日程 令和5年1月29日(日) ・内容 熱気球体験 														
事業費	91,759 円														
対象者	生目台地区住民・生目台東小学校・生目台西小学校の児童														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>284人</td> <td>155人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>47人</td> <td>17人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>331人</td> <td>172人</td> </tr> </tbody> </table>			年度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	284人	155人	スタッフ	47人	17人	合計	331人	172人
年度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	284人	155人													
スタッフ	47人	17人													
合計	331人	172人													
住民の声(アンケートの結果等)	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と一緒に星座の講話を聞いたり、花火をしたり、普段できない体験をして良い思い出になった。 ・自分たちの書いた絵が灯籠になっているのを見て嬉しかった。 ・初めての熱気球体験は、少し怖かったけど楽しかった。 ・生目台を上から見て、初めて見る景色に感動した。また参加したい。 														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	特記事項なし	広報	事業の周知	A	A	広報紙や、小学校を通じてお知らせを配布。
	住民の参加	A	A	運営には地区の各種団体を中心にたくさんのご協力をいただき、多くの子どもが参加して楽しんだ。			事業の効果	課題解決への作用	A
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	特記事項なし		住民の満足度			A
	各種団体との連携	A	A	小学校や、青少協等の地区内の団体と連携。 熱気球体験では宮崎大学気球部とも連携。			事業継続の必要性		有・無
良かった点・改善点等	・今年度も新型コロナの影響により当初の計画から変更をした。昨年も参考にして内容を検討し、形を変えながらも無事に実施が出来て良かった。								
地域協議会からの意見への対応	< 地域協議会からの意見（ 年 月・ ） >						対応	未・済	
	< 意見への対応 >							対応	未・済
地域協議会からの意見への対応	< 地域協議会からの意見（ 年 月・ ） >						対応		未・済
	< 意見への対応 >							対応	未・済

事業名	子ども歳時記事業	実施年数	12年目
事業期間	開始：23年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 地域コミュニティの充実したまちづくり 多様なグループが得意分野で活躍できる学校支援、地域活動の推進を行う。</p>		
目的 (期待される効果)	<p>1年を通して子どもたちに四季折々の節句・年中行事等を体験させ、伝統文化の継承を図る。また、参加する大人たちと、作業を通じて多世代交流を図る。</p>		
事業内容・手段	<p>(1)七夕かざり ・日程 令和4年6月11日 ・会場 ふれあいルーム</p> <p>(2)里山探検 ・日程 令和4年11月12日 ・会場 近隣公園内(里山)</p> <p>(3)餅つき ・日程 令和4年12月3日 ・会場 ふれあいルーム</p> <p>(4)しめ縄、門松作り ・日程 令和4年12月24日 ・会場 ふれあいルーム</p> <p>(5)凧作り、凧上げ ・日程 令和5年2月28日 ・会場 交流センター、近隣公園</p> <p>子どもたちは体験を通じて行事に込められた意味を学ぶ。 開催前に学校を通じて案内を配布し、東小、西小の子どもたちへ周知する。</p>		
事業費	68,545円		
対象者	生目台地区住民、生目台団地内の子ども達		
参加者数 (内訳)	年度	令和4年度	令和3年度
	一般参加者	231人	104人
	スタッフ	81人	56人
	合計	312人	160人
住民の声(アンケートの結果等)	<ul style="list-style-type: none"> ・里山探検では、木の葉や集めやどんぐりコマ回しをして楽しかった。 ・餅つきも丸めるのも初めてだった。自分で作るとよりおいしく感じた。 ・しめ縄作りは親子でいっしょに挑戦できて楽しかった。 ・凧作りは難しい作業もあったが、手伝ってもらいながらうまくできた。 		

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	特記事項なし	広報	事業の周知	A	A	地区内への広報紙の他、小学校を通じて案内を配布。
	住民の参加	A	A	子どもと共に保護者も参加する姿が見られる。 また、指導も地域住民が担っており、それぞれの経験を生かして活躍している。			事業の効果	課題解決への作用	A
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	特記事項なし		住民の満足度			A
	各種団体との連携	A	A	青少協、おやじ会等、地域の方々と連携している。			事業継続の必要性		有・無
良かった点・改善点等	・部会を越えて、多くの地域住民が参加し、それぞれの得意分野で協力していただいた。そのお陰で、子ども達への指導も充実したと思う。								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（ 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>							未・済	
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（ 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>							未・済	

事業名	獅子舞事業	実施年数	4年目												
事業期間	開始：令和元年度	終了：なし													
地域魅力発信 プランとの関連	<p>基本目標 地域コミュニティの充実したまちづくり 若者が活躍できる地域活動の推進を行う。</p>														
目的 (期待される効果)	<p>獅子舞を通じて、各種イベントを盛り上げ、地域活性化を図る。また、獅子舞をきっかけに若者のまちづくりへの参加を促す。</p>														
事業内容・手段	<p>地域のお祭りや文化祭、敬老会など、地域の各種イベントで、獅子舞を披露し、生目台の伝統芸能を築く。</p> <p>新型コロナの影響で今年度は披露する機会がなかった</p>														
事業費	9,986 円														
対象者	生目台地区住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>0人</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>0人</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0人</td> <td>14人</td> </tr> </tbody> </table>			年度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	0人	8人	スタッフ	0人	6人	合計	0人	14人
年度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	0人	8人													
スタッフ	0人	6人													
合計	0人	14人													
住民の声(アンケートの結果等)	該当なし														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	-	A	特記事項なし	広報	事業の周知	-	A	特記事項なし
	住民の参加	-	B	特記事項なし		事業の効果	課題解決への作用	-	B
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	-	A	特記事項なし			住民の満足度	-	A
	各種団体との連携	-	A	特記事項なし	事業継続の必要性		有・無		
良かった点・改善点等		<p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍のため、事業を縮小して実施する予定だったが、イベントの中止が相次いだため実施する事ができなかった。 ・再開できる日に備えて、消耗品等を購入した。 							
地域協議会からの意見への対応		<p><地域協議会からの意見（ 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p>					対応	未・済	
		<p><地域協議会からの意見（ 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p>					対応	未・済	

事業名	事務局運営事業	実施年数	4年目												
事業期間	開始：令和元年度	終了：なし													
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 安心・安全なまちづくり、地域コミュニティの充実したまちづくり、福祉の充実したまちづくり</p> <p>「生目台まちづくり構想」の実現を目指す。</p>														
目的 (期待される効果)	事務局に必要な備品等を購入し、運営の最適化を図る。														
事業内容・手段	まちづくり事業や事務局の円滑な運営をするために事務用品等を購入。また、事務局職員の時間外賃金、プロバイダー料を計上。														
事業費	294,313円														
対象者															
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table>			年度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	0人	0人	スタッフ	0人	0人	合計	0人	0人
年度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	0人	0人													
スタッフ	0人	0人													
合計	0人	0人													
住民の声(アンケートの結果等)	該当なし														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項	
		本年度	前年度				本年度	前年度		
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握			特記事項なし	広報	事業の周知			特記事項なし	
	住民の参加			特記事項なし			事業の効果	課題解決への作用	A	
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A		特記事項なし		住民の満足度				
	各種団体との連携	A		特記事項なし	事業継続の必要性		有・無			
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等>								
地域協議会からの意見への対応		<地域協議会からの意見（ 年 月・ ）>					<意見への対応>		対応	未・済
		<地域協議会からの意見（ 年 月・ ）>					<意見への対応>		対応	未・済

事業名	事業運営積立基金活用事業	実施年数	1年目												
事業期間	開始：令和4年度	終了：令和6年													
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>地域コミュニティの充実したまちづくり</p> <p>若手リーダーの育成</p> <p>多様に活動できる環境づくり</p>														
目的 (期待される効果)	<p>積立基金を活用し、よりよい事業運営に向けて人材育成や環境整備を図る</p> <p>○リーダー研修 まちづくり事業に関わる人たちのスキルアップ、若手リーダーの育成を目的とした研修を実施し、今後の生目台のまちづくりに活かす。</p> <p>○倉庫設置 円滑な事業運営を目的とし、倉庫を購入、設置する。</p>														
事業内容・手段	<p>○リーダー研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程 令和4年3月18日～19日 ・行先 こうちこどもファンドフォーラム...高知市総合あんしんセンター意見交換会...高知市九重地域 ・内容 まちづくり活動において先進的な地域を実際に訪れ、研修や意見交換を通して学ぶ。 <p>○倉庫設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程 令和4年6月下旬 ・場所 生目台交流センター敷地内 ・内容 事業運営に必要な倉庫を設置する。 														
事業費	751,788円														
対象者	まちづくり推進委員会の役員、地域住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>0人</td> <td>-人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>5人</td> <td>-人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>5人</td> <td>-人</td> </tr> </tbody> </table>			年度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	0人	-人	スタッフ	5人	-人	合計	5人	-人
年度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	0人	-人													
スタッフ	5人	-人													
合計	5人	-人													
住民の声(アンケートの結果等)	<ul style="list-style-type: none"> ・高知市の取り組みと、そこで活躍する子どもたちの姿を見て、時間をかけて若い世代を育てていくことの重要性を改めて感じた。 ・自分たちの地域でも取り入れたいと思う点が多々あった。 														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項	
		本年度	前年度				本年度	前年度		
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握			特記事項なし	広報	事業の周知			特記事項なし	
	住民の参加			特記事項なし			事業の効果	課題解決への作用	A	
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A		特記事項なし	事業の効果	住民の満足度				
	各種団体との連携	A		倉庫設置は交流センターと連携。 視察研修には青少協やPTA、市の担当者も共に参加し、地域課題を共有した。			事業継続の必要性		有・無	
良かった点・改善点等		<p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・倉庫設置により、整理されて効率化が推進された。 ・リーダー研修では、実際に見て、意見を交わして得られるものが多くあった。今後の運営にいかしたい。 								
地域協議会からの意見への対応		<地域協議会からの意見（ 年 月・ ）>					<意見への対応>		対応	未・済
		<地域協議会からの意見（ 年 月・ ）>					<意見への対応>		対応	未・済

事業別収支計算書

生目台地域自治区
生目台地域まちづくり推進委員会

事業名 地域の安心・安全の点検及び改善、子どもの見守り事業

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	地域コミュニティ活動交付金	75,375	
2			
3			
4	合計(A)	75,375	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	25,743	・食糧費(会議用お茶) 938
			・印刷費A3 410枚 24,805
5	役務費		
6	委託料	49,632	・安全マップ制作費 39,600
			・ラミネート加工料 10,032
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	積立金		
11	合計(B)	75,375	

収支差額(A)-(B)	0	
-------------	---	--

事業別収支計算書

生目台地域自治区
生目台地域まちづくり推進委員会

事業名 里山整備事業

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	地域コミュニティ活動交付金	83,194	
2			
3			
4	合計(A)	83,194	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	77,354	・消耗品費(作業道具、混合油等) 47,196 ・食糧費(ボランティアお茶) 18,168 ・修繕費(チェーンソー刃研ぎ) 11,990
5	役務費	5,360	・保険料 4,920 ・保険払込手数料 440
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	480	・トラック使用料 480
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	積立金		
11	合計(B)	83,194	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

事業別収支計算書

生目台地域自治区
生目台地域まちづくり推進委員会

事業名 緊急時等積立基金活用事業
(雨水タンク)

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	事業運営積立基金取崩金	796,400	
2			
3			
4	合計(A)	796,400	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費		
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費	796,400	雨水タンク(2基×6か所) 796,400
10	積立金		
11	合計(B)	796,400	

収支差額(A)-(B)	0	
-------------	---	--

事業別収支計算書

生目台地域自治区
生目台地域まちづくり推進委員会

事業名 ふれあいルーム運営事業

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	地域コミュニティ活動交付金	725,828	
2	雑収入	26	預金利息
3	雑収入	18,800	エアコン代
4	雑収入	27,977	ルーム前自動販売機電気代
5	繰越金	544,102	
6	合計(A)	1,316,733	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	216,747	・光熱水費 200,301 ・食糧費(ボランティアお茶) 1,154 ・消耗品費 (モップ・マットレンタル、 テーブルクロス、衛生用品他) 15,292
5	役務費		
6	委託料	57,750	・床クリーニング代 57,750
7	使用料及び賃借料	1,042,236	・ルーム家賃 66,803円×12ヶ月分 ・倉庫使用料 20,000円×12ヶ月分 ・トラック使用料 600
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	積立金		
11	合計(B)	1,316,733	

収支差額(A) - (B)	0	
---------------	---	--

事業別収支計算書

生目台地域自治区
生目台地域まちづくり推進委員会

事業名 高齢者生活教室事業

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	地域コミュニティ活動交付金	10,205	
2			
3			
4	合計(A)	10,205	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	10,205	・食糧費(会議用お茶) 635 ・消耗品費(文具) 9,570
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	積立金		
11	合計(B)	10,205	

収支差額(A)-(B)	0	
-------------	---	--

事業別収支計算書

生目台地域自治区
生目台地域まちづくり推進委員会

事業名 いきいきサロン事業

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	地域コミュニティ活動交付金	219,242	
2	雑収入	67,500	子どもカフェ
3	雑収入	840	保険料払い戻し
4			
5	合計(A)	287,582	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	232,722	・消耗品費 39,460 ・食料費(ボランティア食事) 1,710 ・賄材料費(延2,000人分) 191,552
5	役務費	54,860	・ボランティア保険料 @28×1,920人 53,760 ・保険払込手数料 1,100
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	積立金		
11	合計(B)	287,582	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

事業別収支計算書

生目台地域自治区
生目台地域まちづくり推進委員会

事業名 サポートセンター事業

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	地域コミュニティ活動交付金	37,564	
2			
3			
4	合計(A)	37,564	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	37,564	消耗品費(文具、衛生用品等) 37,564
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	積立金		
11	合計(B)	37,564	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

事業別収支計算書

生目台地域自治区
生目台地域まちづくり推進委員会

事業名 スボレク生目台事業

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	地域コミュニティ活動交付金	33,312	
2			
3			
4	合計(A)	33,312	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	31,802	・消耗品費(イベント景品等) 24,720 ・食糧費(ボランティア用お茶、弁当) 7,082
5	役務費	1,510	・ボランティア保険料 @28×50人 1,400 ・保険払込手数料 110
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	積立金		
11	合計(B)	33,312	

収支差額(A)-(B)	0	
-------------	---	--

事業別収支計算書

生目台地域自治区
生目台地域まちづくり推進委員会

事業名 子どもまつり事業

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	地域コミュニティ活動交付金	91,759	
2			
3			
4	合計(A)	91,759	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	54,943	・食糧費 (ボランティア用お茶、軽食) 23,828
			・消耗品費(花火、文具等) 31,115
5	役務費	2,020	・保険料 2,020
6	委託料	34,796	・資料印刷料 4,796
			・熱気球体験料 30,000
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	積立金		
11	合計(B)	91,759	

収支差額(A) - (B)	0	
---------------	---	--

事業別収支計算書

生目台地域自治区
生目台地域まちづくり推進委員会

事業名 寺子屋事業

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	地域コミュニティ活動交付金	142,311	
2			
3			
4	合計(A)	142,311	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費	72,800	@800円×延べ91人分
3	旅費		
4	需用費	61,111	・消耗品費 (印刷用紙、ファイル等) 15,453 ・食糧費 (ボランティア用お茶 延べ600人分) 45,658
5	役務費	8,400	・ボランティア保険料 @350円×24人
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	積立金		
11	合計(B)	142,311	

収支差額(A)-(B)	0	
-------------	---	--

事業別収支計算書

生目台地域自治区
生目台地域まちづくり推進委員会

事業名 子ども歳時記事業

(1) 収入の部

(単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	地域コミュニティ活動交付金	68,545	
2			
3			
4	合計(A)	68,545	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費	1,364	・材料提供へのお礼の品
3	旅費		
4	需用費	57,501	・消耗品費 七夕かざり(杭) 1,848 里山探検(模造紙等) 1,113 餅つき(パック、杵等) 18,022 しめ縄・門松(縄、葉牡丹、松等) 6,456 たこあげ(和紙、たこ糸、広報用紙等) 14,564 <hr style="width: 20%; margin-left: 0;"/> 小計 42,003 ・食糧費(ボランティアお茶、食事) 15,498
5	役務費	7,050	・ボランティア保険料(@28×240人) 6,720 ・保険払込手数料 330
6	委託料	440	・門松処分代
7	使用料及び賃借料	2,190	・トラック使用料
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	積立金		
11	合計(B)	68,545	

収支差額(A)-(B)	0	
-------------	---	--

事業別収支計算書

生目台地域自治区
生目台地域まちづくり推進委員会

事業名 獅子舞事業

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	地域コミュニティ活動交付金	9,986	
2			
3			
4	合計(A)	9,986	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	9,986	・消耗品費 (除菌スプレー、クーラーボックス) 9,986
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	積立金		
11	合計(B)	9,986	

収支差額(A) - (B)	0
---------------	---

事業別収支計算書

生目台地域自治区
生目台地域まちづくり推進委員会

事業名 事業運営積立基金活用事業
(リーダー研修)

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	事業運営積立基金取崩金	313,788	
2			
3			
4	合計(A)	313,788	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費	5,098	・視察先へのお礼の品
3	旅費	301,690	
4	需用費	7,000	・食糧費(昼食代) @700円×5人×2回
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	積立金		
11	合計(B)	313,788	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

事業別収支計算書

生目台地域自治区
生目台地域まちづくり推進委員会

事業名 事務局運営事業

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	地域コミュニティ活動交付金	294,313	
2			
3			
4	合計(A)	294,313	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	162,721	・消耗品費 (コピー用紙、広報用紙、インク代他) 154,986 ・食糧費(会議用お茶) 7,735
5	役務費	85,832	・通信運搬費 (電話及びプロバイダー料、切手代)
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	手当	45,760	・事務局職員時間外手当 @880円×52時間
9	備品購入費		
10	積立金		
11	合計(B)	294,313	

収支差額(A)-(B)	0	
--------------------	---	--

事業別収支計算書

生目台地域自治区
生目台地域まちづくり推進委員会

事業名 事業運営積立基金活用事業
(倉庫)

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	事業運営積立基金取崩金	438,000	
2			
3			
4	合計(A)	438,000	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費		
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	手当		
9	備品購入費	438,000	倉庫購入、設置料
10	積立金		
11	合計(B)	438,000	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第7号)

積立金管理状況報告書

生目台地域自治区

生目台地域まちづくり推進委員会

積立金名称	事業運営積立基金
-------	----------

積立金の収支 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	前年度までの積立額	2,711,598	
2	積立額	34	預金利息
3	取崩額	1,584,400	雨水タンク、倉庫、研修
4	合計	1,127,232	

積立金名称	
-------	--

積立金の収支 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	前年度までの積立額		
2	積立額		
3	取崩額		
4	合計		

積立金名称	
-------	--

積立金の収支 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	前年度までの積立額		
2	積立額		
3	取崩額		
4	合計		

(様式第9号)

宮崎市地域コミュニティ活動交付金繰越届出書

令和5年5月23日

宮 崎 市 長 殿

主たる事務所の所在地 宮崎市生目台東4丁目6番地2
名 称 生目台地域まちづくり推進委員会
代 表 者 の 氏 名 会長 富川 篤志
電 話 番 号 0985(71)0229

令和4年7月12日付で変更交付承認通知のありました地域コミュニティ活動交付金については、決算において439,578円の残金があり、繰越金として次年度の会計へ繰り越しますので届け出ます。

繰越金内訳

基礎交付金	439,578円
特例交付金	0円

添付書類

令和4年度収支決算書

令和4年度 収支決算書

生目台地域自治区生目台地域まちづくり推進委員会
令和5年3月31日現在

(1) 収入の部

(単位:円)

項目	当初予算額	決算額	差額	備考
前年度繰越金	544,102	544,102	0	
地域コミュニティ活動交付金	2,195,000	2,195,000	0	
雑収入	35,000	28,003	6,997	利息、 ルーム前自販機電気料
	15,000	18,800	3,800	エアコン使用料
	45,000	67,500	22,500	カフェさくらんぼ参加料
	0	840	840	保険料払い戻し
事業運営積立基金取崩金	1,584,400	1,584,400	0	雨水タンク 796,400
				リーダー研修 350,000
				倉庫 438,000
合計	4,418,502	4,438,645	20,143	

(2) 支出の部

部会名	事業名	当初予算額	決算額	差額	備考
環境心安全部会	地域の安心・安全の点検及び改善・子どもの見守り事業	85,000	75,375	9,625	安全マップ印刷 ラミネート委託料 会議用お茶代
	里山整備事業	130,000	83,194	46,806	お茶代、保険代 消耗品代
	緊急時等積立基金活用事業	796,400	796,400	0	雨水タンク購入代
福祉部会	ふれあいルーム運営事業	1,350,000	1,316,733	33,267	ルーム家賃、床洗浄代 水光熱費他
	高齢者生活教室事業	30,000	10,205	19,795	お茶代、紙代
	いきいきサロン事業	320,000	287,582	32,418	イベント材料代、保険代 衛生関係消耗品他
	サポートセンター事業	80,000	37,564	42,436	消耗品代
進健部会増	スポレク生目台事業	80,000	33,312	46,688	スポレク景品代 ラジオ体操、 ノルディック保険代
青少年育成部会	子どもまつり事業	100,000	91,759	8,241	熱気球代(一部)、紙代 保険代、お茶代
	寺子屋事業	240,000	142,311	97,689	大学生報償費 お茶代、保険代他
	子ども歳時記事業	80,000	68,545	11,455	七夕、しめ縄・門松、もち つき、凧作り材料代 保険代
	獅子舞事業	40,000	9,986	30,014	クーラーボックス 消臭スプレー
	事業運営積立基金活用事業	350,000	313,788	36,212	リーダー研修費用
他	事務局運営事業	299,102	294,313	4,789	事務用消耗品代 通信運搬費 (電話及びプロバイダー代)
	事業運営積立基金活用事業	438,000	438,000	0	倉庫購入代
合計		4,418,502	3,999,067	419,435	

収入の部

4,438,645 円

支出の部

3,999,067 円

次年度繰越金

439,578 円

令和5年5月24日

令和4年度 生目台地域まちづくり推進委員会への意見書 [事業実施報告]

生目台地域自治区地域協議会
会長 荒川 良二

令和4年度の生目台地域自治区の地域まちづくり事業実施報告及び収支決算について、事業計画及び収支予算に沿って適正に執行されていきましたので、承認いたします。なお、承認に際し、下記の意見がありましたので、対応を検討いただきますようお願いいたします。

記

1. 総括

生目台地域自治区まちづくり構想の第二期計画に基づき、地域の課題に即した事業を展開していただきますようお願いいたします。

2. 事業の推進体制

特になし

3. 各事業への意見 (意見のある事業のみ記載)

部会・事業名	意見
安心安全環境部会 地域の安心安全の点検及び 改善・子どもの見守り事業	高齢者クラブの高齢化等により、特に新1年生の下校時の見守りができなくなっている。 登下校時の子どもの見守りについて、まちづくり推進委員会 が中心になり、新たに連携体制を構築してください。
青少年育成部会 獅子舞事業	事業費が無いから獅子舞事業を廃止するのではなく、経費を かけなくても事業を継続していくこともできるのではないか。 獅子舞事業立ち上げ時の目的を振り返り、事業の継続について 改めて検討してください。

4. その他